

原稿サイズ自動検知機能についての補足と訂正

原稿サイズ自動検知機能は、スキャナにセットした原稿のサイズを自動的に検知することで、自動用紙選択、自動倍率設定を可能にする機能です。原稿サイズ自動検知機能の有効/無効は、スキャナの機種と状態により異なり、下記のようになります。

- **ES-9000H** : 常に有効になります。
- **ES-8500/6000HS** : オプションのADF (ESA3ADF2) 装着時、ADFにセットした原稿に対し、有効になります。
(原稿台にセットした場合は無効。)

自動用紙選択と自動倍率設定の詳細については、本製品同梱のユーザーズガイドの、下記の箇所を参照してください。

これらの箇所では「ES-9000Hのみ」と記載していますが、ES-8500/6000HSで、ADFに原稿をセットしてコピーする場合も、下記の箇所を参照して操作して下さるようお願いいたします。

- **自動用紙選択について** : P15「給紙装置の選択」
P16「自動的に用紙を選択する (ES-9000H)」
- **自動倍率設定について** : P20「自動倍率設定の方法 (ES-9000Hのみ)」
P20「倍率の設定」

本製品には、原稿サイズ自動検知機能の注意事項を記載したシールが同梱されています。このシールは、操作パネルに貼付してご使用ください。